

一般社団法人都城青年会議所  
2022年度 理事長所信

第59代理事長 佐伯 浩文

2022年度スローガン  
ともに学び、ともに成長しよう

【組織運営力の向上】

青年会議所は単年度制という事もあり、毎年、組織運営に携わる人が変わります。どのような組織においても、運営がしっかりとしていなければ、活動や事業・運動は十分に発揮できません。根幹ともいえる組織の運営をより強固にし、組織全体の下支えをしっかりとする必要があります。また、青年会議所は世界組織でもあり、日本J C、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会とそれぞれ組織があり、他のLOMとの交流も図りながら、しっかりと連携していく必要もあります。

組織を運営するにあたり、重要な事の一つとして、財政の問題があります。この数年では、会員減少に伴い、年会費の収入が減少したことで、厳しい運営状況が続いています。収入・支出の両面から今一度見直し、変えるべきところは変えながらも、バランスの取れる方法を模索します。

【会員拡大およびブランディング向上】

JAYCEEは40歳までという制限があるため、必ず卒業を迎えます。卒業があるため、そのままでは必ず会員は減少していきます。青年会議所はメンバー同志で研鑽することで、自己成長の機会を与える団体であり、多様な業界の人たちが多ければ多いほど、より学ぶ事が出来ます。そのため、会員を増やし続ける必要があります。私が入会した2012年は100名弱の会員が在籍していましたが、この数年では50名程度になり、このままでは60周年を迎える時には約30名程になってしまいます。会員拡大は急務で取り組む重要課題です。また、人数が多ければ多いほど、大きな力を発揮し、一人では成し得ない事業・運動も可能になります。

都城青年会議所をもっと都城圏域の人たちに知ってもらい、この団体の存在意義と価値を知ってもらう必要があります。そのためにはブランディングです。近年ではホームページを使って知る事もありますが、SNSを使って知る事も増えてきたように感じます。SNSを利用し、特に私たち同年代の若い世代に広報し、青年会議所の素晴らしい活動・運動を知ってもらうことで、新たな仲間を増やす拡大の仕組みづくりが可能になります。

【経営力・人間力の向上】

近年、少子高齢化社会が進み、労働人口が減少、さらに地方の過疎化など人材確保がより困難な時代となり、私たちを取り巻く経営環境は、非常に厳しい環境になっています。その一方でIT技術の革新により、クラウドなどのインターネット技術やパソコン・携帯電話アプリケーションを使用した販売形態の多角化、経営管理、宣伝集客や人材確保などの経営を取り巻く環境も刻一刻と変化しています。この凄まじい変化に対応しながらも、私たちは地域に貢献出来るような魅力的な企業となり、成長していく必要があります。

私たち都城青年会議所に在籍している40歳までの青年経済人は、会社や地域でリーダーシップをとり、この圏域を牽引する必要があります。高度経済成長時代では、ワンマンと言われるリーダーが組織を牽引してきた時代であり、指示命令もトップダウンで行われ

てきたと思います。現在においても、ワンマンリーダーが求められる事もあると思いますが、教育指導したつもりがパワハラなどのハラスメントとも捉えられる事もある時代になりました。人材確保が困難な時代に求められるリーダー像とは、どのようなものでしょうか。自分自身を知っているつもりであっても、他の人から見たら、そうではないということもあります。自分を知り、自分に必要なものは何か、足りないスキル等を学ぶことで、自己成長へと繋がります。

### 【LOMの活性化】

2020年から世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大によって、私たちの事業・運動は、制限を余儀なくされ、会員間の交流が減り、JCの大きな魅力の一つである「人を知る」という事が、希薄になってきました。委員会の垣根を超えた活動・事業を行うためには、会員間の結束が必要不可欠です。家族交流例会や全メンバーで取り組む事業、部会活動も委員会の垣根を超えた活動の一つです。LOMを活性化させるためには、このような活動が必要だと感じています。今こそ、会員間の結束を新たにし、チーム一丸となって進むためにも、LOMを活性化する事業を実施する必要があります。

### 【地域の活性化】

都城青年会議所はこの地域の活性化に貢献すべく、素晴らしい運動・事業を数々実施してきました。私が幼少のころから、盆地まつりや花火大会、未来がある子供たちに学びを与える青少年育成事業、ギネス世界記録に挑戦する街おこしイベントなど地域を活性化させるために実施されてきました。私たちが住み暮らす都城圏域の明るい豊かな社会を築くためにも、この地域をより魅力的なものにし、圏域外からも多くの人たちが訪れる街として、活性化させる事業を行います。

### 【結びに】

「やってみせ 言って聞かせて させてみて ほめてやらねば 人は動かじ」という言葉は、大日本帝国海軍の大將であった山本五十六の有名な格言です。この言葉を私が知ってから、誰かの成長を考えたときに、いつも頭をよぎります。2022年が在籍する全メンバーの自己成長の機会となり、JAYCEEが輝く団体になるように精一杯務めて参りたいと思います。ともに学び、ともに成長しましょう。

### 【基本方針】

- 1、組織運営力の向上
- 2、会員拡大およびブランディング向上
- 3、経営力・人間力の向上
- 4、LOMの活性化
- 5、地域の活性化